

## (平成30年度単年度経営計画)

(公財)京都市環境保全活動推進協会	平成30年度経営計画 兼 経営努力結果
-------------------	------------------------

## 基本事項

所管局課	環境政策局地球温暖化対策室	本市出えん金	13,000 千円
基本財産/資本金	52,363 千円	本市出えん率	24.8 %

## 「外郭団体のあり方の抜本的な見直し」に係る「今後の方向性」

方向性	自律化	目標年度	令和元年度
-----	-----	------	-------

## 「今後の方向性」に向けた基本的方針

業務面	当協会の「2016年度～2025年度中長期事業計画」に基づき業務を遂行し、持続的に環境保全活動を推進する。
財務面	財務基盤の強化を図るため、指定管理業務以外の事業を獲得していく。
組織面	持続可能で自律的な協会運営に向けて、組織基盤を強化する。
その他	

## 当年度の取組目標に対する意見

所管局	<p>脱炭素化の達成に向けては、より多くの人々の地球温暖化についての関心を喚起し、理解促進を図ることが必要であり、そのための施設である京都市環境保全活動センターの指定管理者として、過去最高となった平成28年度の入館者数を更に増加させるなど意欲的な目標を掲げており、これを必ず達成するようしっかりと取り組んでいただきたい。</p> <p>また、自律化を着実に果たすため、財務基盤の強化や人材育成を通じた法人運営体制の強化に一層努めていただきたい。</p>
-----	--

## 当年度の「今後の方向性」の進捗状況及び各取組に対する総括(※)

団体	<p>持続可能な事業展開ができるよう、業務効率化と法人運営体制強化に努めた。今後、京都市の環境に係る政策を補助する公共的活動を実施している「京のアクション21フォーラム」・「京都市ごみ減量推進会議」の統合及び京都市からの自律化をする予定である。より一層の業務効率の向上と法人運営体制強化に向けて努めていきたい。</p>
所管局	<p>台風等による臨時休所日があったにもかかわらず、併設する青少年科学センターとの連携強化等により、前年度を上回る入館者数を確保したように、自律化及び団体統合を果たした令和元年度以降も、統合により拡大した活動分野やネットワークを活かして、これまで以上により多くの人々の地球温暖化についての関心喚起及び理解促進に努めていただきたい。</p>

## (平成30年度単年度経営計画)

(公財)京都市環境保全活動推進協会		平成30年度経営計画 兼 経営努力結果	
本市の出えん率引下げに向けた実施計画			
中期経営計画における取組内容	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	理事会等における決議	引下げ実施	-
当年度目標	団体内において引下げ方法を協議し、決定する。		
当年度結果(※)	平成31年4月1日に京都市出えんを取り崩し、協会の一般正味財産を繰り入れることで、出えん率を引き下げた。		

## (1)業務に関する取組

目標1「京都市環境保全活動センター事業の更なる活性化」	
中期経営計画における取組	京都市環境保全活動センター（愛称：京エコロジーセンター）の指定管理者として、同センターの更なる活性化を図る。
当年度目標	館内展示やホームページのリニューアルなどに取り組むことで、同センターの魅力向上を図るとともに、積極的な情報発信を行うことなどにより、入館者数の確保に努める。
当年度結果(※)	館内展示の一部改善、ホームページの全面リニューアル（リニューアル前と比べアクセス数が約6,000件増）を行い、案内チラシを京都府南部近郊の学校へ568校（前年比278校）、旅行会社へ240社（前年比19社増）配布した。また、隣接する青少年科学センターとの連携等、入館者数の確保に努めたが、台風等による影響（臨時休館が5.5日）があったこと、団体見学の1団体（学校）を構成する人数が少なかったことが要因となり、入館者数等は減少となった。

指標1	京都市環境保全活動センターにおける入館者数等				(単位：人)			
中期経営計画	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	92,000		101,900		102,000		102,100	
実績	見込	実績(※)	目標	実績(※)	目標	実績	目標	実績
	101,869	102,061	101,900	94,522	-	-	-	-

指標2	入館者満足度（入館者アンケートにより調査）				(単位：%)			
中期経営計画	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	-		80		81		82	
実績	見込	実績(※)	目標	実績(※)	目標	実績	目標	実績
	-	88	80	86	-	-	-	-

(平成30年度単年度経営計画)

(公財)京都市環境保全活動推進協会		平成30年度経営計画 兼 経営努力結果
目標2「持続可能な地域社会を築くための指定管理業務以外の更なる活性化」		
中期経営計画 における取組	多様化するニーズに対応したより質の高い事業の提供と人材の育成を行うことで、当協会のミッションである「持続可能な地域社会を築くための活動に参加・参画する人を増やし、人と人、様々な団体をつなげる」を実現する。	
当年度目標	持続可能な地域社会を築くため、地域課題と環境問題の解決に向け、より内容の充実した学習会等の支援を拡大する。 また、国際事業において、海外からの受入を行いつつ、次年度以降の案件形成を行う。	
当年度結果 (※)	国際事業における海外研修員の受入人数は平成30年度より委託元の国際協力機構の予算の関係により、1回の研修あたりの参加研修員の人数が削減されたため、大きく減少した。	

指標1	国際事業における海外研修員のべ受入人数（研修期間×人数の延べ受入人数） (単位：人)							
中期経営計画	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	—		700		700		700	
実績	見込	実績(※)	目標	実績(※)	目標	実績	目標	実績
	690	711	700	469	—	—	—	—

指標2	指定管理業務以外の事業における事業実施件数 (単位：件)							
中期経営計画	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	—		19		20		21	
実績	見込	実績(※)	目標	実績(※)	目標	実績	目標	実績
	18	18	19	23	—	—	—	—

## (平成30年度単年度経営計画)

(公財)京都市環境保全活動推進協会	平成30年度経営計画 兼 経営努力結果
-------------------	------------------------

## (2)財務に関する取組

主要財務数値							(単位:千円)
	平成30年度		令和元年度		令和2年度		備考欄
	予算	実績(※)	予算	実績	予算	実績	
経常収益	213,977	210,937					
経常費用	213,977	204,692					
当期経常増減額	0	6,244					
当期正味財産増減額	0	129,985					
資産合計	-	158,490					
負債合計	-	28,505					
正味財産	-	129,985					
うち累積損益額	-	77,622					

## 目標「指定管理業務以外の事業の獲得による財務基盤の強化」

中期経営計画における取組	財務基盤の強化を図るため、指定管理業務以外の事業を獲得していく。
当年度目標	国際事業（JICAからの受託事業）の案件獲得等により、指定管理業務以外の事業割合の拡大を目指す。
当年度結果(※)	国際事業（JICAからの受託事業）の案件獲得、講師派遣、イベント運営補助等により、指定管理業務以外の事業割合が拡大し、目標を達成することができた。

指標	指定管理業務以外の協会事業における案件の獲得件数								(単位:件数)
中期経営計画	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
	—		19		20		21		
実績	見込	実績(※)	目標	実績(※)	目標	目標	目標	実績	
	18	18	19	23	—	—	—	—	

## (3)組織に関する取組

## 目標「人材育成を通じた法人運営体制の強化」

中期経営計画における取組	持続可能で自律的な協会運営に向けて、組織基盤を強化する。
当年度目標	外部団体主催のセミナーに積極的に参加することにより、職員の育成を行う。
当年度結果(※)	事務効率の向上及び公益法人事務を習得できるよう積極的に研修へ参加し、目標を達成した。

指標	補職者及び総務課職員講習参加者数								(単位:人)
中期経営計画	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
	13		15		16		16		
実績	見込	実績(※)	目標	実績(※)	目標	実績	目標	実績	
	14	19	15	15	—	—	—	—	